



2018年第2回GCC公開講座

～3.11大震災7年目追悼記念～

『3.11大震災7年目を迎えて：支援と復興を省みる』

2018年3月、今年もまた東日本大震災の記念日が巡ってきました。GCCでは毎年この日を決して忘れないために、災害関連の講演会を主催して来ましたが、今年も下記の要領にて公開講座を開催致します。

ゲスト・スピーカーには、儀賀理暁先生（埼玉医科大学総合医療センター・緩和医療科 / 呼吸器外科准教授・緩和ケア推進室室長）をお招きして、先生自ら関わって来られた宮城県や岩手県沿岸部の災害サバイバー支援活動について、またその現況と復興の状況についてお話しいただきます。GCCは当初、被災地・陸前高田市にてカウンセリング・支援を行なって来ましたが、儀賀先生から被災地の近況を伺えることを有り難く思っています。皆様とご一緒にサバイバーの方々へ心を寄せる一日となりますことを祈念し、ふるってのご参加をお待ちしております。（講演前には哀悼の奏楽を予定しております）

- 日時：2018年4月7日（土曜日）14:00～16:30（以下敬称略）
- プログラム：14:00～14:20 哀悼の奏楽 山本緑（GCC認定カウンセラー）と有志の皆さん
14:20～16:30 講演 儀賀理暁 『3.11大震災7年目を迎えて：支援と復興を省みる』
- 場所：ニコラバレ・ホール（JR四ツ谷駅徒歩2分、雙葉学園内・修道会9F）
<http://www.futabagakuen-jh.ed.jp/gakuen/fb-mapaces.html>
- 参加対象者：GCC認定グリーン・カウンセラー、カウンセラー志望者、本分野に関心のある方
- 申込み方法：別紙申込書に必要事項をご記入いただき、workshop@gcctokyo.com までお申し込み下さい。
- 参加費：5000円（参加費の一部を被災した鶴住居幼稚園・保育園に寄付させていただきます）
- 申し込み締め切り：3月31日（土）


講師プロフィール

儀賀理暁（ぎかまさとし）



埼玉医科大学総合医療センター 緩和医療科 / 呼吸器外科准教授・緩和ケア推進室室長。
慶應義塾大学医学部卒業後、同大学医学部外科学教室に入局。その後 帝京大学医学部外科学講座などを経て、現職ならびに、国立大学法人埼玉大学教育学部・フェリス女学院大学音楽学部にて非常勤講師を務める。がん診療を中心とした日々の臨床に従事するとともに、今とこれからを生きる子供たちそしてその子供たちとともに歩む先生方のもとへ、自身の経験といのちの声を届けている。

著書：『呼吸器外科テキスト 各論：疼痛コントロール、緩和ケアの実際（株式会社南江堂）』
『がんの補完代替療法クリニカル・エビデンス 8：音楽療法 2016年度版（金原出版株式会社）』
『あのね、かなちゃんに聞いてほしいことがあるの（日本医事新報社）』など



お問い合わせ先：グリーン・カウンセリング・センター（GCC）
〒101-0054 東京都千代田区千田錦町3-21 プラットフォームスクエア1117
Email: workshop@gcctokyo.com